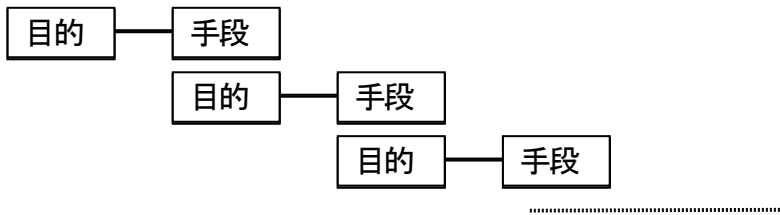


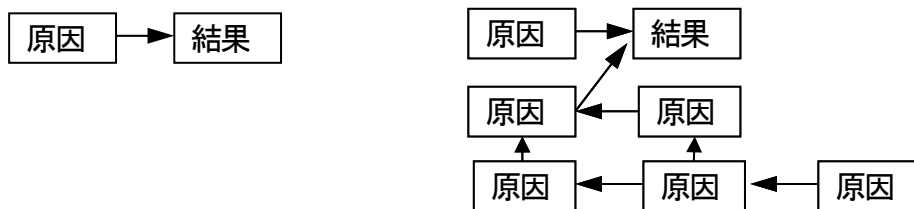
◆ 3つの論理

(1) 目的 = 手段

- ① ある目的を達成するための手段は通常複数あり、現在採用している手段が最適とは限らない。
- ② 目的と手段の関係は、手段を目的とする下位の手段、その手段を目的とするさらに下位の手段というようにツリー状に体系として整理することができる。



(2) 原因 = 結果 (悪い結果の場合) 特性 = 要因 (結果を判断しない場合)



(3) インput = プロセス = アウトput

